

# ●● イラン戦争の影響から暮らしと経済を守る ●●



「イラン戦争の影響から暮らしと地域経済を守る要望書」を市長に提出  
(5/29)

イラン戦争による物価高や資材不足が深刻化し、中小企業や医療の分野にまで影響が広がり、暮らしと経営に対する不安が高まっています。

共産党は地域経済を守る要望書を市長に提出し、代表質問で、影響実態調査や経営にたいする支援策を質問しました。

市は業界団体などの調査を実施しており、政府と同様の『めづまり』論を述べました。

中東情勢は、いぜん不透明で、企業物価は上昇し、商品の値上げは今後も続く見通しです。

中小の事業者や困窮世帯等への影響調査を続けると共に、経済支援にあてる補正予算を要求しました。

【駒形やす子】

